

技術の体系化と課題解決

【概要】

技術の体系化と課題解決のために、技術基準事業と調査研究事業を行っています。研究の成果は、関係する会員に配布しています。

【技術基準事業】

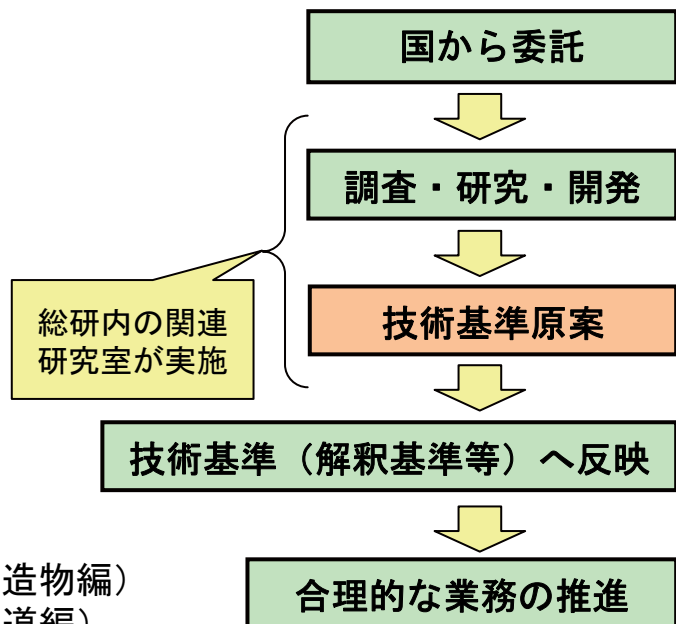
国から委託を受け、構造物等の設計・維持管理に関する調査研究を行い、その成果を用いて、技術基準の原案作成を行うとともに、設計実務者等の業務負担を軽減するための設計ツール等を作成しています。

●設計関連標準

- ・コンクリート構造物設計標準
- ・構造物の変位制限設計標準
- ・土構造物設計標準
- ・鋼・合成構造物設計標準
- ・基礎・抗土圧構造物設計標準
- ・耐震設計標準
- ・開削トンネル設計標準 他

●維持管理関連標準

- ・鉄道構造物等維持管理標準（構造物編）
- ・鉄道構造物等維持管理標準（軌道編）



技術基準原案作成の位置付け



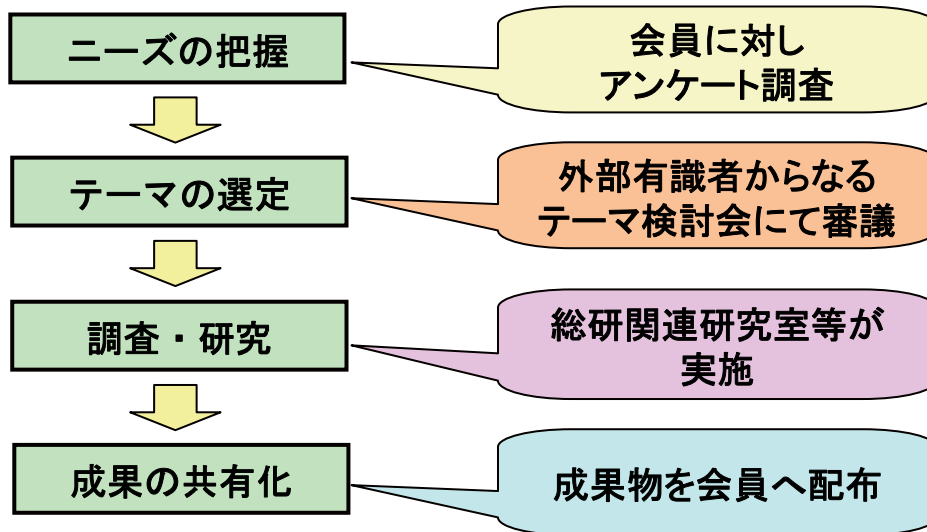
設計標準・同解説



維持管理標準・同解説

【調査研究事業】

会員のニーズに基づいて、安全対策、コスト低減、環境・省エネ対策等、会員に共通する技術的課題をテーマとした、調査研究事業を行っています。



調査研究の流れ

●最近実施した調査研究テーマ

- ・ 閑散線区における代用閉そくの施行のあり方に関する調査研究

閉そくによる安全確保の仕組み、各代用閉そく方式の特徴と要点、標準的な取扱い手順および注意事項等を記載した、わかりやすい手引きを作成しました。
(平成20年度)



- ・ 新保守システムに関する調査研究（車両）（平成20年度）
- ・ 路面軌道の省力化に関する調査研究（平成20年度）
- ・ 路面電車における効率的な輸送のための運行管理方法に関する調査研究（平成19～20年度）
- ・ レールの保守管理に関する調査研究（平成19年度）
- ・ 踏切道の安全確保に関する調査研究（平成18～19年度）
- ・ 軌道および特殊鉄道の電車の検査周期延伸に関する調査研究（平成15～19年度）